

(2) CO オキシメーター¹⁾

i) 操作法

1) 試験血液²⁾を1 mlの注射器で空気を入れないように0.2 ml以上採取し³⁾,
機器に注入する。

装置⁴⁾: CO オキシメーター シバコーニング (現在バイエルメディカル株) 270

【注 解】

- 1) CO オキシメーターは生体試料用に開発されたものであるが、極めて簡便で迅速な方法であり、死体血にもその有用性が指摘されており、10% 以下あるいは90% 以上でない限りかなり正確な値が得られると考えられる。本器の基本原理は、吸光度を多波長で測定して、数学的に演算する。トータル Hb を色素で校正して、CO-Hb 濃度を求める。測定時間は、およそ1-2分。
- 2) 微細な凝固血は導入路を詰まらせる原因になるので注意を要する。試料に応じて、軽く遠心するか、静置した後、その上清を導入する。また、希釈血液でも測定可能で、胸腔液や腹腔液なども血液 (Hb) が存在すれば測定できる。
- 3) 50 μ l, 80 μ l 用のキャピラリーを用いる機種もある。
- 4) 他に Instrumentation Laboratory, IL 282 など、数社の製品がある。